




〒061-2302 北海道札幌市南区定山溪温泉東3丁目 fax. 011-595-2131

 0570-08-3500



www.milione.jp



Instagram
[@milione.manseikaku](https://www.instagram.com/milione.manseikaku)

HOTEL MILIONE

JOZANKEI MANSEIKAKU

見るたびに、輝く。

万華鏡さながらの美しさを望む、私の湯。

錦繡も、銀雪も。新緑に深緑も、目の前に。



ふわり、ゆらり。温泉も。

ふうっ、ほーっ。サウナも。

思わず声が出る、溪谷の絶景も。

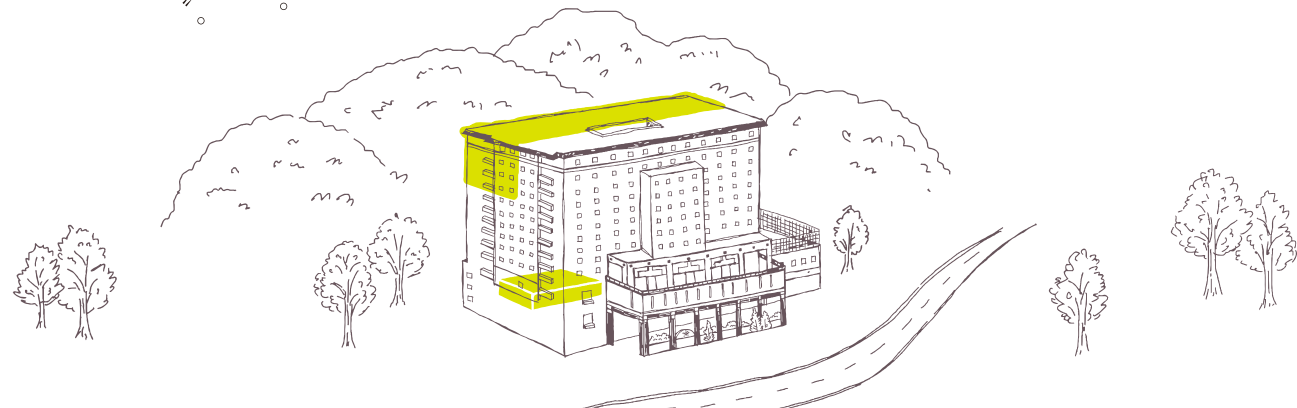
ひとり占めで、貸し切りで。

旬と、知と技が活きた美食も。個室で。

新しい旅に欲しい、自由とやすらぎ、よろこびがここに。

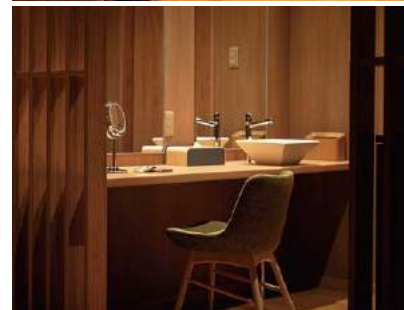
改めて、“休む”ことの幸せを、

心ゆくまで感じてください。



幸せな「休日」のための場所。

いつでも好きな時に温泉に浸かって。
ただ目の前の景色に見惚れて。
自分に優しくする休日を。
ゆっくりと流れる時間を感じながら、
自分の時間を取り戻す。



温泉と絶景に癒される。

ホテルの高層階から望む、四季折々、昼から夜、朝へと表情豊かに移り変わる渓谷と朝日岳の絶景。身体を芯から温めてくれる定山溪温泉の湯。非日常の2つの楽しみを、部屋の中に。“休みたい”、“休もう”と思ったら、ここへ。何もしないという贅沢を感じながら、心身を豊かに潤してください。

11-13F ● 温泉展望風呂付洋室 [80㎡] 全14室
最大4名様まで利用可能 (3名様からはエキストラベッド)

13F ● 特別室 温泉展望風呂付和洋室 [100㎡] 1室
最大8名様まで利用可能 (洋室2名様 + 和室6名様)

※各客室の展望風呂に定山溪温泉を引いております。



心身を“ととのえる”、特別な場所。

うつろう山林の表情を眺めて。星の瞬きを見つけて。朝日岳の光に包まれて。

心とからだを、“ととのえる”。ここだからこそリラクゼーションを。



空を感じるサウナ時間。

ホテル最上階に位置する展望サウナ付洋室は、空と絶景とサウナを満喫できる、リゾート感あふれるスペシヤルな客室です。展望サウナ室にはゆったりとくつろげるベンチを配し、

好きな音楽を流せるBluetooth対応スピーカーも設置。シックなインテリアのリビングスペースでは、水着のままソファに座ることができ、ラグジュアリーな休日をお楽しみいただけます。

定山溪温泉初となる、地上45mの展望サウナ付客室。

最高に心地良く心身がととのう“ミリオネのサウナタイム”を、サウナー専門ブランド「TTNE」が監修。展望サウナ室には、HARVIAのサウナヒーターを設置し、あの小惑星探査機「はやぶさ2」が採取した石と同じ性質を持つという、宇宙のロマンを感じる北海道産のサウナストーンを使用。客室は2タイプで、72㎡の「展望サウナ付

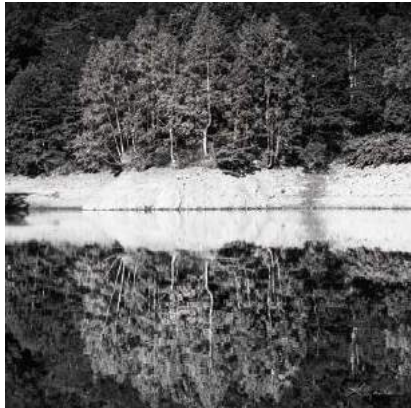
洋室」には、人の身体にフィットするユニークな曲線ベンチが。フラットベンチをレイアウトした「展望貸切サウナ室 saunoa room (サウナルーム) 付洋室」は114㎡。ともにテラスには水風呂と外気浴のためのサウナチェアを配し、サウナ室に続くリビングスペースは、竹素材を用い素足に心地よく過ごせるエリアになっています。

-
- 13F**
- 展望サウナ付洋室 [72㎡] 1室
 - 展望貸切サウナ室 saunoa room + 洋室 [114㎡] 1室 (コネクトルーム)
2タイプとも最大4名様まで利用可能 (3名様からはエクストラベッド)



ここに息づく風景を、
アートに。

勇壮な渓谷と清らかな水の流れ、そして幻想的な霧。



長い刻をかけて自然が磨き上げた岩肌、原始林の深い森。



その姿が美しい水面に映り込む光景は、「静」と「動」が融合する、まさに自然の芸術。



ネイチャーフォトグラファー・野呂圭一氏によって、ダイナミックかつ繊細に切り取られた定山溪の大自然を、今話題のメタルプリント技術でアーティスティックに表現。一期一会のアート作品を、滞在のお供に。

写真家 野呂圭一

長い時間をかけ、自然と対峙する撮影スタイルが信条。ヒグマが出没する山奥や、凍えるような冬山でもそのスタイルは変わらない。作風は、自然を大胆に切り取るミニマルなデザインから、ファンタジーを表現したもので幅広い。こうした自然が織りなす神秘的な物語を描く作品は、多くの人を魅了し、数々の賞も受賞。北海道在住。

<https://k-noro.net>



味わいの時。

想い出になる、

幸せな

KUKSA

完全個室。

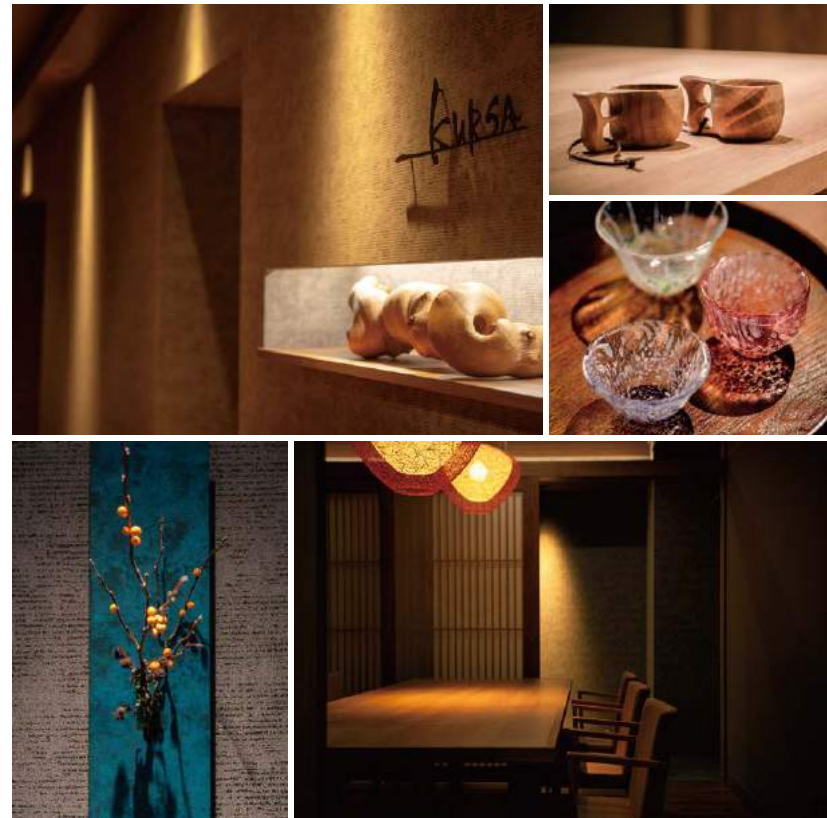
プライベートな空間でのお食事を。

隠れ家に向かうような心持ちで、茶室のにじり口を思わせる入口から仄暗い廊下を歩き、お部屋へ。やわらかな灯りに迎えられる個室は、木の温もりに囲まれた居心地の良い空間です。ご利用は最大8名様まで、11～13階の新客室にご宿泊いただいたお客様専用の食事処です。

幸せを願う想いを込めた名前、

Kuksa(ククサ)。

店名のKuksa(ククサ)は、スカンジナビア半島の北部周辺に暮らす先住民族・サーメ人に伝わる工芸品のマグカップに由来します。白樺の木のコブをくり抜いた手作りのカップには、“贈られた人は幸せになる”という言い伝えがあり、ご来店いただいたお客様に幸せが訪れますようにと願いを込めて名付けました。





出会いがある、
発見がある、
料理を。



和食の古典と新しい味わいのクロスオーバー。

食材を知り尽くしているからこそ、組み合わせの妙。ひと皿の中で絶妙に調和する味づくり。多彩な食感の楽しみ。細やかな工夫を生かした、あしらいへのこだわりなどなど。

食事は「創作季節会席」。爪毘布も使い丁寧に引く出汁を基本に、旬や季節を感じられる、その時々にも最もおいしい食材を地元や北海道、国内から選び抜き、磨かれた知と繊細な技でKuksa(ククサ)の味を創造します。煮詰める、貯蔵する、熟成させるといった和食の古典に、新しい味わいを掛け合わせて。恵まれた豊かな食材と共鳴する、驚きや発見のある料理の数々は、皆様にとご満足いただけることでしょう。





飲むほどに、深みを増し、
広がるおいしさを。

お酒は日本酒からワインまで、料理に寄り添い、一層味わいを豊かにする食中酒を厳選。地酒はもちろん、人気の高い銘柄や希少な銘柄、季節限定の味などもそろそろ、日本酒好き垂涎のラインナップに、話題のワイナリーから和食にぴったりのワインもご用意。さらに、食中酒と料理の新しいペアリングのご提案も行い、食の楽しみをより深く広げていただくことにも注力していきます。

一方、道内では珍しい味わい豊かなノンアルコールビールにもこだわり、“飲む”楽しみに全方位でお応えいたします。

クラフトジンと
和食の楽しみを、ぜひ。

昨今注目を集めているクラフトジン。北海道にも蒸留所が増えている中、おすすめしたいのは北海道積丹ジン「火の帆 HONOHO」。“森を感じる”ジンと称され、アイヌ民族に森の女神と呼ばれるアカエゾマツをはじめ北海道産、地元積丹半島のボタニカルが香るクラフトジンです。素晴らしい余韻が特長のプロダクトの中から、積丹ブルーの海をイメージした〈KIBOU〉をセレクト。ジンと和食、地元のボタニカルと食材のハーモニーをぜひ味わってみてください。



TRIP OF HOTEL MILIONE



I LOOK FORWARD TO MEETING YOU AGAIN.